

資料配布の場所

1. 国土交通記者会
2. 国土交通省建設専門紙記者会
3. 国土交通省交通運輸記者会
4. 筑波研究学園都市記者会

平成29年11月14日同時配布



平成29年11月14日
国土技術政策総合研究所

「道路メンテナンス技術集団」の一員として 国総研の専門家が直轄診断を実施します ～現地で高度な診断と技術的な助言を行います～

道路の老朽化対策に関しては、多くの施設を管理している地方公共団体に対して、財政面、技術面等でこれまで以上の支援が求められています。

そこで、国土交通省では、地方公共団体への支援策の一つとして、点検等に際し緊急かつ高度な技術力を要する可能性が高い施設について、平成26年度より直轄診断^{*}を実施しています。

国総研では、今年度実施される2橋の直轄診断の実施主体である「道路メンテナンス技術集団」の構成員として、下記のとおり専門家を派遣し、これまでの経験や研究により蓄積された知見・教訓を踏まえて、専門技術者の視点から技術的な助言を行います。

※直轄診断

「橋梁、トンネル等の道路施設については、各道路管理者が責任を持って管理する」(道路法第13条～16条)という原則の下、それでもなお、地公共団体の技術力等に鑑みて支援が必要なもの(複雑な構造を有するもの、損傷の度合いが著しいもの、社会的に重要なもの、等)に限り、国が自治体からの要請に基づき地方整備局、国土技術政策総合研究所、国立研究開発法人土木研究所の職員で構成する「道路メンテナンス技術集団」を派遣し、技術的な助言を行うもの。

記

1. 対象橋梁名・実施主体

施設名	市町村名	実施予定日	直轄診断実施主体
音沢橋 (おとざわはし)	くろべし 黒部市 (富山県)	11月22日 (水)	北陸地方整備局
乙姫大橋 (おとひめおおはし)	なかつがわし 中津川市 (岐阜県)	11月20日 (月)	中部地方整備局

※各橋梁の概要については別紙に記載

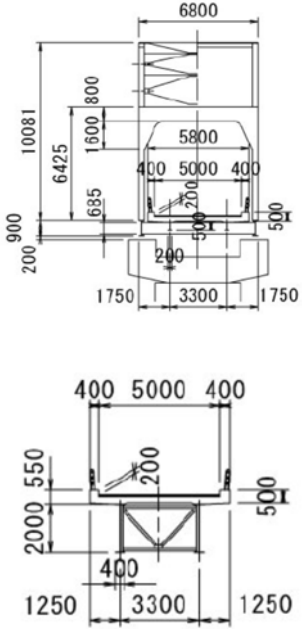
2. 派遣者

- ・ 音沢橋 道路構造物研究部長 きむら よしとみ 木村 嘉富
- ・ 乙姫大橋 道路構造物研究部 橋梁研究室長 しらと まさひろ 白戸 真大

(問い合わせ先)

国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部 (FAX: 029-864-2690)
橋梁研究室 主任研究官 桑原 正明 TEL: 029-864-4919
構造・基礎研究室 主任研究官 西田 秀明

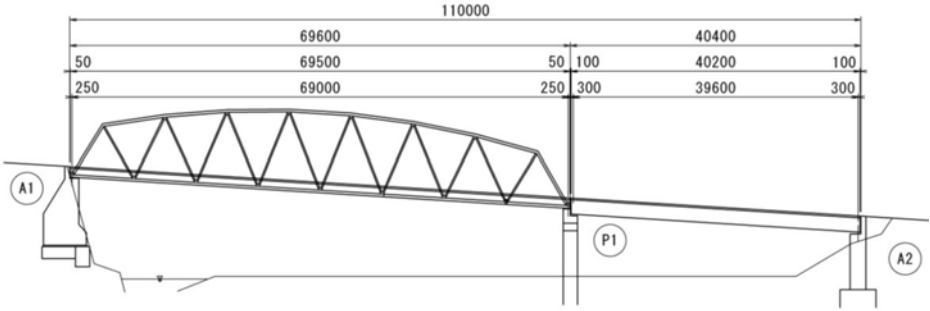
おとざわはし 音沢橋の概要



音沢橋 諸元 (供用年 昭和 46 年
鋼ワーレントラス橋+鋼合成桁橋
橋長 110m 幅員 5.8m 2径間)

緊急性・高度な技術力の必要性

下部構造に ASR による劣化が疑われ、劣化原因の特定や補修工法の検討に高度な技術力が必要。



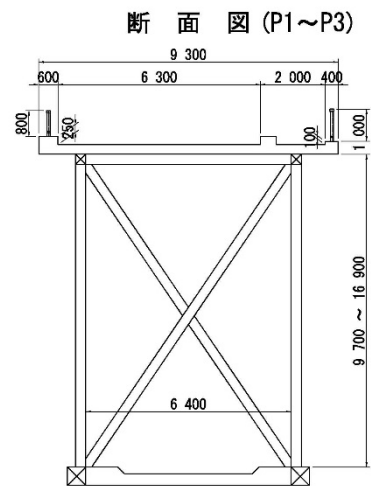
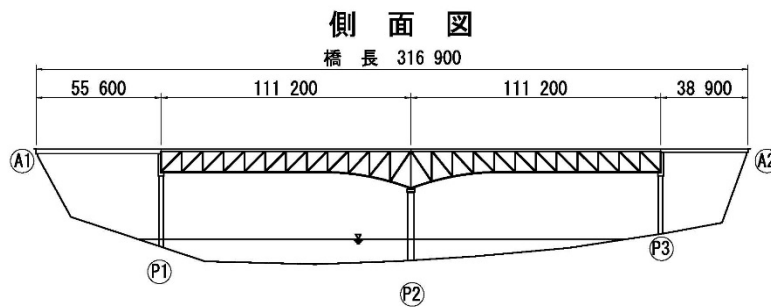
位置図



おとひめおおはし 乙姫大橋の概要



乙姫大橋諸元（供用開始平成 8 年 10 月）
鋼単純箱桁+ 2 径間連続トラス+ 鋼単純箱桁
橋長 316.9m 幅員 9.3m



緊急性・高度な技術力の必要性

耐候性鋼材に層状剥離を伴う異状な腐食が確認され、耐候性鋼材の補修工法の検討に高度な技術力が必要。



この背景地図データは、国土地理院の電子国土 Web システムから配信されたものである